

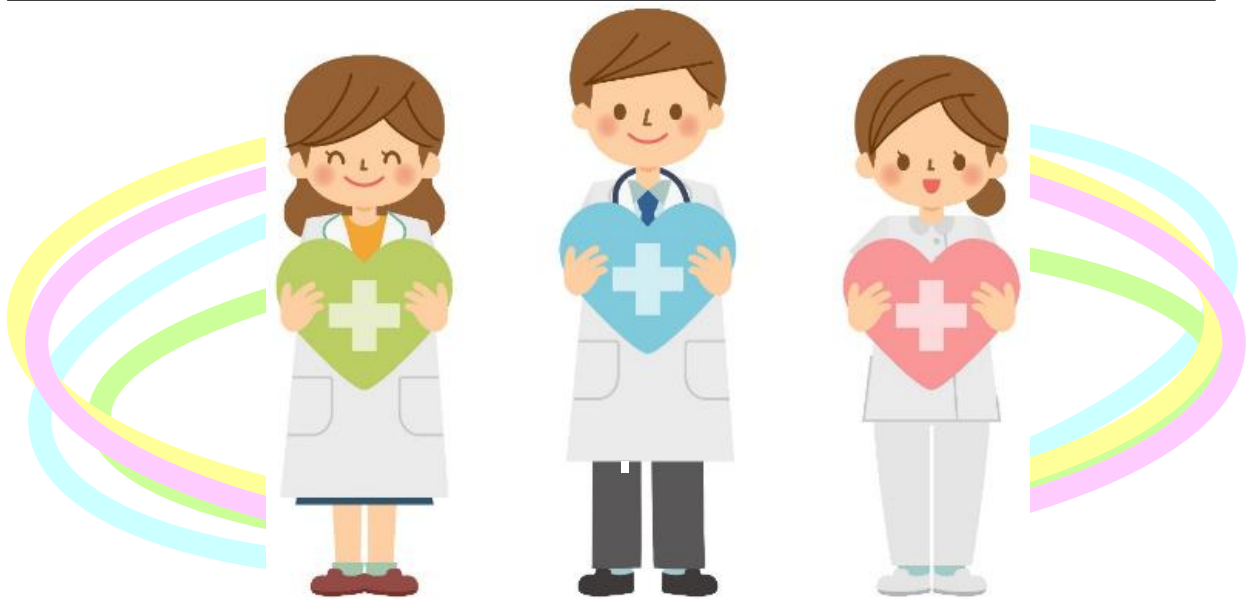
ぜひ皆さんに
知ってほしい!!!



ちょこっと

病院スタッフによる

市民医学講座



病院職員から、市民の皆さんに
知っているとちょっと役立つ
情報をお届けします。

ここからは、当院の

感染管理分野 **認定看護師**より

感染予防についての

情報をお伝えします。



感染予防の三原則

病原体を
「持ち込まない」
「持ち出さない」
「広げない」

新型コロナウイルスやインフルエンザなどはアルコール製剤での消毒が効果を発揮します！

新型コロナウイルスはエンベロープと言われる脂肪の膜で覆われています。アルコールはこの膜を溶かし、ウイルス本体を破壊することができます！



感染予防の基本は、手の清潔から 石けんと流水の場合

○石けんと流水による手洗い

食事の前、トイレの後、帰宅時、調理の前、掃除後など

○手洗いの準備

1. 爪を短く切り、指輪、腕時計を外す
2. 使い捨てのペーパータオルを使用
(タオルは共有しない)
3. 液体石鹸が望ましい
(固形石けんはなるべく使わない)

○手洗いの手順ポイント

1. 手指を流水で十分に濡らし、手洗いミスの多い部分に注意して、手指全体を強く擦り合わせる
2. 洗い終わったら、ペーパーで両手の水分を拭取り完全に乾燥させる



【手洗いミスの特に多い部分：赤色で示す】

感染予防の基本は、手の清潔から アルコール製剤の場合

○アルコール製剤による手指消毒

手に目に見える汚れがない場合

○アルコール製剤による手順のポイント

1. 手指全体を濡らすのに十分な量を手にとり、よく擦り込み(押切り1回)、十分に乾燥させる
2. よく擦り合わせることによって、消毒剤が浸透し、消毒剤の作用温度が上昇するため消毒効果が高まる

○アルコール製剤使用前の注意

1. 手が十分に乾燥していること
濡れたままで使用すると、消毒剤の濃度が薄められ十分な効果が得られない



手指消毒手順 (アルコール消毒ジェル) © SARAYA CO., LTD.



① ジェル状の速乾性手指消毒剤を適量手の平に受け取る



② 手の平と手の平をこすり合わせる



③ 指先、指の背をもう片方の手の平でこする(両手)



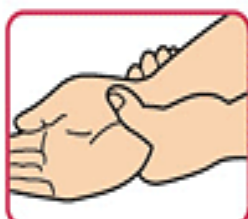
④ 手の甲をもう片方の手の平でこする(両手)



⑤ 指を組んで両手の指の間をこする



⑥ 親指をもう片方の手で包みねじりこする(両手)



⑦ 両手首までていねいにこする

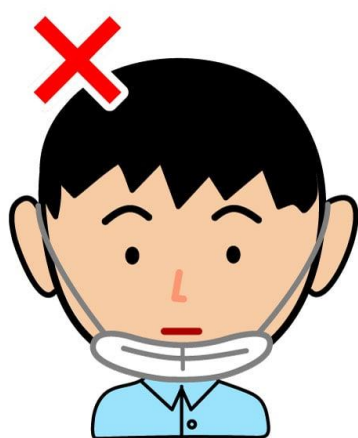


⑧ 乾くまですり込む

ジェル状速乾性手指消毒剤の使用上の注意

- ノズルの先が詰まるおそれがあります。ノズルの先に触れないよう、ポンプをゆっくり押しください。
- 長時間使用しないとノズルの先が詰まるおそれがあります。目に見えて固まりがある場合、固まりを取り除いてください。

正しいマスクのつけ方



アゴマスク



鼻が出た状態



正しい装着

人は無意識に顔を触っています。
マスクは飛沫を防ぐだけでなく
自分で粘膜にウイルスを運ぶのを
防ぐ役割もあります。



そのうち、目、鼻、口などの**粘膜**は、
約**44パーセント**を占めています！